

WV-SPN6R481およびH.265カメラのRS485の制御コマンド（コマンドテーブル）について

2017年3月

WV-SPN6R481およびRS485機能を有するH.265配信可能なカメラに接続した回転台をRS485通信を使用して制御することができます。

WV-SPN6R481およびRS485機能を有するH.265配信可能なカメラに内蔵されているプロトコルは、Pelco-P、Pelco-Dです。

上記以外のプロトコルで制御する場合、および、Pelco-P、Pelco-Dでの送信するコマンドの変更が必要な場合については、以下のファイルをPCにダウンロードし、必要な修正をテキストエディタ（例：メモ帳）で実施してください。

その上で、本機の設定画面を用いて本機にコマンドテーブルをアップロードしてください。

<お知らせ>

- ・コマンドテーブルのファイル名は、camera_serial0.confのみ有効です。 ファイル名を変更すると正常に動作しません。
- ・本機の設定を初期化すると、コマンドテーブルも初期状態に戻ります。 この場合、必要に応じて再度アップロードしてください。

プロトコル	ファイル名	備考
Pelco-P	 [2.3KB] RS485_Pelco-P.zip	2017.3.7
Pelco-D	 [2.3KB] RS485_Pelco-D.zip	

■RS485コマンドテーブルの作成

コマンドテーブルを新たに作成または編集した場合に関して、弊社はいかなる責任も負いません。
作成または編集の際には、以下を参考にしてください。
尚、コマンドテーブルのファイル名は、camera_serial0.confのみ有効です。 ファイル名を変更すると正常に動作しません。

<共通>

- [1] 「=」 から開始する行はコメント文として扱われ、本機でのRS485制御には影響を与えません。
- [2] RS485コマンドテーブルのファイルサイズは、1ファイルあたり最大20KBとしてください。

<CAMERA INFORMATION>

- ・CAMERA_TYPE
Pelco-D対応機器を使用する場合は「PELCO D Protocol」を、Pelco-P対応機器を使用する場合は、「Pelco-P」を設定します。
- ・VER
- ・PAN_TILT_SPEED
- ・ZOOM_SPEED

本機 制御 影響 与

本機でのRS485制御には影響を与えません。
RS485コマンドテーブルを編集する際の、管理情報としてご使用ください。

- ・DATA_FORMAT
対象機器とASCIIデータで通信する場合は「TEXT」に、バイナリデータで通信する場合は「BIN」に設定します。

・ADDRESS

本機でのRS485制御には影響を与えません。

設定メニューの[RS485]タブで、「ユニットアドレス」を制御するCCTVカメラのユニット番号に合わせて設定してください。

<SET UP A PRESET POSITION>
<SET UP A AUTO FOCUS>
<SET UP A AUTO PAN MODE>
<SET UP A BLACK AND WHITE(COLOR) MODE>
<SET UP A MAINTENANCE MENU>
<SET UP A PAN&TILT&ZOOM&FOCUS&IRIS>
<OTHER>

- 左辺(以下、コマンドキー)と右辺(以下、データ部)を「=」で繋いで記載します。
- 本機を操作することで、該当のコマンドキーが選択されます。
- コマンドキーを変更することはできません。
- 選択されたコマンドキーに相当するデータ部が送信されます。送信データを変更したい場合は、データ部の記載を変更します。
- 「%x…%」とすることで16進数を表現します。例えば、「%x02%」はSTX(0x02)を表します。
- 以下の代替文字を使用することで、可変数をデータ部に設定することができます。
 - ・%addr% 設定メニューで設定した「ユニットアドレス」に変換されます。
 - ・%pn4b% PAN速度 (4ビット:1文字)に変換されます。
 - ・%pn8b% PAN速度 (8ビット:2文字)に変換されます。
 - ・%tl4b% TILT速度 (4ビット:1文字)に変換されます。
 - ・%tl8b% TILT速度 (8ビット:2文字)に変換されます。
 - ・%zm4b% ZOOM速度 (8ビット:2文字)に変換されます。
 - ・%pr8b% プリセット番号 (8ビット:2文字)に変換されます。
 - ・%pr12b% プリセット番号 (12ビット:3文字)に変換されます。
 - ・%bcc(x,y)% xを開始位置、yを終了位置として算出したチェックサムに変換されます。
x, yまたはx, yの双方を省略することもできます。

■シリアルポート(RS485準拠)でのコマンド送信

本機は、PCからUDP 52000番ポートでの受信データをシリアルポート(RS485準拠)から送信する機能があり、任意のコマンドをPCから接続したアナログカメラに直接送信することができます。
通信設定は、本機の設定メニュー「カメラ」ページの[RS485]タブの「RS485設定」での設定内容が適用されます。